

元気いっぱい !!

 日本赤十字社医療センター附属乳児院
Home for Infants, Japanese Red Cross Medical Center



〒150-0012

東京都渋谷区広尾4丁目1番1号

TEL 03-3400-0147 (代) 03-3400-1311

<http://www.med.jrc.or.jp/relation/tabid/385/Default.aspx>

理念

私たちは、「人道・博愛」の赤十字精神を行動の原点として、子どもの最善の利益を守り、心身ともに健やかに成長できる保育看護を提供します。

私たちは、家族に寄り添い、地域との連携をはかり、親子関係の構築を支援します。



ご家族の皆様へ

家庭支援専門相談員 村井

こんにちは。家庭支援専門相談員の村井です。当院の家庭支援専門相談員（ファミリーソーシャルワーカー）は、溝淵（みぞぶち）と村井の2名で対応しています。家庭支援専門相談員は児童相談所と連携しながら、担当養育者やその他の専門職のスタッフとチームになり、皆様の自己実現に向けたお手伝いをさせていただきます。

ご家族がお子さんとの交流を進めていく過程では、様々な不安や悩みを抱えられることがよくあります。お子さんのこと、ご家族の健康面や育児に関すること、ご家族の社会生活のこと等、内容は多岐に渡ります。お子さんとご家族の気持ちのつながりを大切にされた養育の実現に向け、子育て支援サービスを上手に活用しながら、お子さんとご家族の安心・安全な養育について、一緒に考えていけたらと思います。お気軽にお声掛けください。



虫歯ゼロ！をめざして



看護師 成田

乳児院では子どもたちの大切な歯を守るために、3つの取り組みを行っています。

1. 歯みがき習慣

生後6カ月頃になり、赤ちゃんの前歯が出始めると歯みがきを始めます。離乳食後に、職員が優しくみがいています。2歳頃からは自分でみがけるようになり、職員が膝の上で仕上げみがきを行います。

2. 歯科検診

定期的に歯科医師が乳児院を訪問し、全員の歯の検診を行っています。ほとんどの子が、虫歯ゼロで2~3歳を迎えています。治療が必要な場合は、職員が付き添って歯医者さんへ通院します。

3. 歯の勉強会

歯科医師を講師に招いて、職員は虫歯の原因と予防の重要性や、歯みがきのスキルアップを学んでいます。正しいみがき方で、子どもたちの虫歯ゼロ！をめざしています。



遠足に行ってきました

保育士 栗林



らいおん室は全員で、「アクアパーク品川」へ行ってきました。水槽の中の魚や室内の光の演出に驚いて、子どもたちには一つ一つが新鮮でした。クラゲが展示されているスペースでは、天井や水槽がライトによって色が変化するのを、不思議そうにジーンと見つめていました。みんなが大興奮したイルカショーでは、イルカがジャンプするたびに身を乗り出したり、感動の拍手をしていました。

幼児部の食育

管理栄養士 松浦

今回は「パンケーキのデコレーション」を行いました。焼きたてのいい匂いに誘われながら、プレイルームに集合しました。ホイップクリームやフルーツを飾り、一人一人が思い思いのデ



コレーションに挑戦していました。残念ながら、今回は隔離中のお部屋もあり、一堂に会しての実施は叶いませんでしたが、「みんなで食べるとおいしいね」と、楽しい経験になったようです。



秋のおまつり

心理士 福井

9月の中旬に、子どもたちとご近所の東北寺のお祭りに参加しました。あまり食べる機会のない、かき氷や綿あめを食べたり、大きな太鼓やお神輿の前で写真を撮ったりしました。かき氷や綿あめに驚いて、食べない子もいましたが、それもいい経験です。

地域の皆さんが、子どもたちの座るシートを準備してくださったり、ヨーヨー釣りのお手伝いをしてくださいました。とても温かく歓迎していただき、楽しい思い出となりました。皆さん、ありがとうございました。今後も、地域の皆さんとの交流を深めていきたいと思っています。



編集後記

猛暑にも感染症にも負けず、元気いっぱい秋を迎えることができました。モリモリ食べて、たくさん笑って、子どもたちは成長しています。今後とも、子どもたちと乳児院の応援をよろしくお願いいたします。